

木曾広域連合 介護保険事業計画（第7期） 住民説明会の結果報告

参加者：238人

期 間：4月17日～6月21日

場 所：郡内23会場で開催

町村名	開催日	開始時間	会場名	参加者
木曾町	4月20日（金）	10:00	木曾福島保健センター	19人
上松町	4月25日（水）	9:30	島集会所	4人
		10:45	ひのきの里総合文化センター	15人
		13:00	寢覚公民館	16人
		14:15	上松町公民館	5人
		15:30	ふれあい交流広場おぎ	7人
南木曾町	5月17日（木）	10:00	三留野分館	14人
		13:30	妻籠分館	11人
		15:00	田立分館	7人
	5月18日（金）	9:30	蘭分館	30人
		11:00	広瀬分館	11人
		13:30	与川分館	8人
		15:00	北部分館	6人
木祖村	4月17日（火）	19:00	木祖村役場	29人
	4月18日（水）	19:00	菅公民館	18人
	4月19日（木）	19:00	木祖村老人福祉センター	16人
	5月20日（日）	15:30	木祖村村民センター	24人
	6月21日（木）	13:00	木祖村保健センター	10人
王滝村	6月12日（木）	9:30	王滝村公民館	3人
		11:00	滝越集会所	9人
大桑村	5月29日（月）	10:00	須原地区館	10人
		13:00	中央公民館	6人
		15:00	野尻地区館	5人
合計			23か所	283人

主な質問及び意見

【介護保険料改定に関する内容】(7)

- ・積立基金を大幅に取り崩すが、その先をどのように考えるか。
- ・保険料の値上げが必要なことは理解できるが、今後どのようになるのか心配もある。
- ・保険料は保険者によって違うと思うが、高いところ安いところ、それぞれ何が要因と考えているか。
- ・現在の人口及び推計を教えてほしい。
- ・消費税が上がらなかつたら保険料は還付されるのか。
- ・高齢者の負担も大きいので、もう少し公費を投入できないか。
- ・木曽は人口が減って高齢者の割合は増えているが、国で特別な交付金はないか。

【介護保険制度に関する内容】(16)

- ・65歳到達者の介護保険料の支払い方法について教えてほしい。
- ・今は元気だが、介護サービスを受けた時に保険料は変わるのか。
- ・介護保険料に施設の数は影響あるのか。
- ・介護保険料はもう徴収されているのか。暫定ではなくて確定か。特別徴収とはどういうことか。
- ・介護保険に入っていると証明するものは個人にあるのか。
- ・先日老健に相談に行った。証明書がないと難しいと言われたがどんな書類が必要なのか。
- ・65歳以下で介護が必要になった場合どのようにすればよいか。
- ・妻が介護保険の認定を受けており、以前は介護5だったが今年度介護4に下がってしまったがなぜか。
- ・医師から介護認定を受けたらと意見をもらったが、包括では認定以外の案内をされた。どちらの意見が優先されるのか。
- ・制度改正が先行し、今まで使えていたサービスが使えず、在宅生活が難しい状況を聞く。地域包括ケアシステムの一員として地域住民は何をすればよいのか。
- ・在宅医療を推進するのにも医師が少ない状況をどうするのか。
- ・医療と介護両方使えないのか。木曽病院に通院する場合は医療を使えばよいのか。
- ・数字の話だけでなく制度改正による具体的なサービスの変更内容を説明してほしい。
- ・スローガンは立派だが、実現できるようにまた皆不安を抱えているため、不安解消のために踏み込んだ議論が必要だと思う。
- ・消費税が上がって物価も上がる。負担する人も苦しむ状況で今後どうなっていくのか。制度的には理解できるが支えて行けるのか不安がある。
- ・サービスを受けるにあたっては地域間で差が無いようにやってほしい。

【介護サービスに関する内容】(6)

- ・デイサービスとケアマネの関係性や違いについてどのようになっているかが分りにくい。

- 施設入所は要介護 3 以上となっているが、要介護 1、2 の人はどのようなサービスが利用できるのか。
- 特養の順番待機はどのようになっているか。
- 施設に入ると見れないから他のところへ行くように促されることがある。施設に入所するのにも空きが無い。
- 家族としてはデイサービス等を利用してもらえればと思うが、お試しや見学はできないか。
- 訪問リハビリを利用しているが、時間が短くなったからなのか、利用料金が下がったがどうしてかよくわからない。

【介護予防に関する内容】(3)

- いきいき運動教室は介護保険事業か。
- 運動機能向上教室の参加者は町が決めるのか。
- 体を動かす場や機会を作ってほしい。以前に比べてマレットゴルフをする方が減っている。

【その他】(14)

- これからはどんどん一人暮らしが多くなる。買い物に行けない人も出てくると思うし、携帯等で店の商品を見ながら注文できるようしたらどうか。
- 送迎などの移動手段の確保について記載があるが、免許証返納の話もあり、早く検討実現してほしい。
- サロンを行う上でも送迎などが課題となっている。ぜひ良い方法を検討してほしい。
- 認知症の人が認知症だと言われても分からないと思う。どう対応していくのか。
- 健康面で気になることは自分でも実感できるが、認知症は自分ではわからない。認知症の健康診断等はないか。
- 近所の認知症の人で道路に出て行ってしまうことがあり、家族から、見かけたら声を掛けてほしいと言われた。
- 老人クラブでも社協でも認知症を防ぐため運動教室を行ったり等認知症を遅らせる努力をしている。努力する人は努力するが、努力しない人は全くしない。努力した人に利益が出るようになれば良い。
- 家族に障害者がいる。後見制度についてどうするか悩んでいるがどこに相談したらよいか。
- 耳が遠くてマイクの話が聞き取りにくい。耳の聞こえない人について考えてほしい。
- 外来語が多くて分かりにくい。ケアとかできれば日本語にしてもらえると分かりやすい。
- 日中は集まりにくいので、何らかの集まりの時に行ってもらえるとありがたい。
- 介護保険の始まった当初と比べて何倍くらいの人が使うようになったのか。
- 介護保険を使っている人数は町の位置は木曽郡の中でどの辺くらいになるか。
- 実態調査の内容はどれも大切だと思う。2年前の調査だが現実の問題であり、どの内容も切実に感じる。